

尾張旭市 新水道ビジョン

信頼と安全を未来につなぐ尾張旭の水道



平成30年3月

尾張旭市水道事業

ごあいさつ

尾張旭市長 水野 義 則



尾張旭市の水道は、昭和37年1月に給水を開始して以来、市民の皆様には安全でおいしい水を供給し続け、57年目を迎えました。この間、人口の増加、生活水準の向上等による急激な水需要の増加に対応するため、4期にわたる拡張事業を行ってきました。その結果、現在の水道普及率は99.98%であり、市民の生活と社会基盤にとって欠かせないライフラインとなっています。

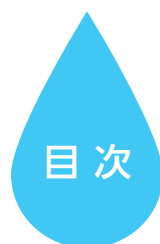
しかしながら、今後、人口減少や節水意識の向上に伴う給水収益の減少に加え、これまで整備してきた施設が更新時期を迎えるなど、水道事業を取り巻く環境は大きく変わろうとしており、そうした中で老朽化した水道施設の更新や大規模地震に備えた水道施設の耐震化等、様々な課題に対応していく必要があります。

こうした経営環境の中、本市水道事業の方向性を示す「尾張旭市水道ビジョン」については策定後10年が経過しました。この間に、東日本大震災の影響等により社会情勢が変化したことや、「安全」、「強靱」、「持続」を3つの観点として水道の理想像を示した国の新しい水道ビジョンが策定されたことから、今回、水道事業の現状と将来の見通しを分析、評価し、今後10年間の水道事業の方向性を示す「尾張旭市新水道ビジョン」を策定しました。

今後も、本市水道事業の基本理念である「信頼と安全を未来につなぐ尾張旭の水道」を目指した事業経営に努めてまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

平成30年3月

尾張旭市新水道ビジョン



第1章 はじめに

- 1. 1 ビジョン策定の趣旨1
- 1. 2 計画期間1
- 1. 3 ビジョンの位置付け1

第2章 水道事業の概要

- 2. 1 尾張旭市の概要3
- 2. 2 上水道事業の概要3

第3章 現状分析と課題

- 3. 1 安全な水の供給9
- 3. 2 災害対策の強化 11
- 3. 3 運営基盤の強化 14
- 3. 4 水道サービスの向上 17
- 3. 5 環境への配慮 18

第4章 新たな課題

20

第5章 将来の事業環境

- 5. 1 外部環境の変化 21
- 5. 2 内部環境の変化 22

第6章 将来に向けての基本理念と基本方針

- 6. 1 基本理念 24
- 6. 2 基本方針 24
- 6. 3 実現方策 25

第7章 実現方策

- 7. 1 安全 27
- 7. 2 強靱 29
- 7. 3 持続 33

第8章 フォローアップ

38